

外国人客員部	123
国際共同研究部	125
民族薬物資料館	129

研究所の活動記録

2007年の活動記録	131
研究所主催のセミナー・シンポジウム・公開講座など	
第12回和漢医薬学総合研究所夏期セミナー	134
第11回国際伝統医薬シンポジウム・富山2007	137
21世紀COEプログラムシンポジウム	140
大学院生を対象とした和漢薬・天然薬物研究に関する 国際学術交流支援プログラム	142
第28回和漢医薬学総合研究所特別セミナー	145
初心者にもわかる和漢薬一日セミナー	147
民族薬物資料館一般公開	148
部局学術交流協定	149
21世紀COEプログラム	150
新聞・雑誌掲載記事	151

表紙の写真

ウコギ科の *Eleutherococcus senticosus* (Rupr. et Maxim.) Harms. エゾウコギ、刺五加、eleutheroside E
(中国吉林省にて、2005年7月20日、小松かつ子撮影)

刺五加は極東アジアの民間薬で、強壮薬として使用され、近年健康食品原料としての需要が多い。別名をシベリア人參、エレウテロという。刺五加エキスには様々な薬理作用が報告され、その成分の1つ eleutheroside E には抗ストレス、抗疲労、胃潰瘍抑制、 β -endorphin 増強作用及び PC12 細胞における NGF 様作用などが報告されている。